

2013 年 9 月 6 日

日本スーパーマップ株式会社

全国避難施設 12 万か所を GIS クラウド上で一般公開

年一度の「防災週間」が終わろうとしています。

台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波等の災害が頻発する昨今、防災・減災に GIS ベンダーとして何ができるかと考えた日本スーパーマップ(東京・港)は、同社の GIS クラウド Geo2M (ジオミミ) 上で全国避難施設を、一般向けに無償で提供開始しました。

「Geo2M 全国避難施設」は、ブラウザで現在地や地域から避難施設を検索し、情報を表示するクラウドサービスです。利用者は GIS を意識せずに簡単に全国 12 万余りの避難施設情報から、最寄りの避難施設を検索したり、地域一覧から検索したり、地図の中心から 5km 圏内の避難施設を表示したり、することができます。避難施設を選択すると施設の種類、収容人数、安全度レベル、標高、1km 圏内人口構成などの情報が表示されます。

今後、災害速報を含め、機能や情報をさらに充実させていく予定です。また、通信困難な場合でもオフラインで避難施設が検索可能となるスマホアプリの開発も進める予定です。

一方、年内に災害対策、避難施設の最適化、応急物資備蓄の立案管理を行う GIS パッケージソフトウェアを準備します。この「Geo2M 全国避難施設」に接続すれば、避難施設利用状況、応急物資の供給状況のリアルタイム更新を実現し、緊急時の「人とももの動き」を迅速かつ効率的な管理が可能となります。今後必要なコンテンツを備え、同社パートナー企業を通じて自治体や企業に販売していく予定です。

■「Geo2M 全国避難施設」 搭載データ

名称、住所、施設種別、収容人数、1km 圏内人口構成、施設規模、安全度レベル、標高、想定浸水深、土砂災害・雪崩、対象小学校区、管轄消防署、管轄警察署など

※これらの情報は、国土交通省、国土地理院、総務省統計局が提供しているオープンデータを使用し、一部は独自で演算処理を加えたものです。

また、背景地図として国土地理院「電子国土 Web.NEXT」、NTT 空間情報株式会社「GEOSPACE CDS」、Google 社「Google マップ」（切替可能）を利用しています。

■「Geo2M 全国避難施設」 URL

<http://maps.geo2m.net/hinanshisetsu/>

■サービス提供元

- ・会社名 : 日本スーパーマップ株式会社
- ・代表者 : 代表取締役社長 林秋博
- ・所在地 : 東京都港区芝 2-13-4
- ・資本金 : 2 億 3,620 万円
- ・設 立 : 2000 年 7 月
- ・事業内容 : Web からモバイルまでの各種 SDK 及びデスクトップ製品の提供、アプリケーション開発支援、空間データ販売、Geo2M(Geospatial to Management & Marketing) クラウドサービスの提供
- ・電話番号 : 03-5419-7911
- ・URL : <http://supermap.jp>

■本件に関するお問い合わせ先

- ・会社名 : 日本スーパーマップ株式会社
- ・部署名 : 広報室
- ・電話番号 : 03-5419-7912
- ・Email : pr@supermap.jp